



# エコちるどすえ かわら版



発行: 京都大学大学院 医学研究科  
 エコチル調査 京都ユニットセンター  
 住所: 京都市左京区吉田近衛町  
 電話: 075-366-7400 (月~金 9:00~17:00)  
 メールアドレス: info@ecochil-kyoto.jp  
 ホームページ: http://ecochil-kyoto.jp/  
 発行日: 2014年9月30日

エコチル調査の参加者さんは全国で 103106人  
 京都ユニットセンターの参加者さんは3984人 3453人の赤ちゃんが生まれています

8/29現在



# エコチルフェスタ@京都・木津川・長浜 開催!

エコチルフェスタ@京都 8月6日(水)  
 エコチルフェスタ@木津川 8月20日(水)  
 エコチルフェスタ@長浜 8月21日(木)  
 ~エコチル調査3年間の歩み&ファミリーコンサート~



## 第1部: エコチル調査報告会&抽選会 (木津川はじゃんけん大会)



報告会



新井宗平お兄さんと  
 山本かずみお姉さんによる  
 楽しい歌のコンサート♪

## 第2部: ファミリーコンサート

### 抽選会・じゃんけん大会



子どもたちもステージに上がらせてもらいました♪  
 いい思い出になったことでしょう!

会場はエコチルベビー・キッズはもちろん、エコチルママパパも、おじいちゃんもおばあちゃんもみんなで盛り上がりました!



「子どもたちは、お父さん、お母さんを喜ばせるために生まれてきました。子どもたちと一緒に過ごせることをお父さん、お母さんが楽しんでください。そしてぎゅ〜っと抱きしめてあげてください。」子育ての先輩でもあるお兄さん・お姉さんの言葉は、私たちの心に響いてきました。



\*京都では参加申込みが3日間で満席になり、同日午前「ミニフェスタ」を開催しましたことをご報告いたします。ご希望に添えなかった方にはお詫び申し上げます。

# エコチル調査3年間の歩み

京都ユニットセンター  
小児科医 呉 東進

## エコチル調査ってなあに？ どうしてエコチル調査をするの？



ここ最近、気管支喘息、先天異常、精神発達障害の疑いで受診する子どもや出生体重2500g未満の子どもが増えています。エコチル調査では、子どもが健康に育つ環境を整備するために環境中の化学物質などが子どもの成長や発達にどのような影響を与えるのかを調べます。

## 何人の参加者さんがいるの？



京都市の北区・左京区、京都府木津川市、滋賀県長浜市の3地区で、約4000人の妊婦さんがエコチル調査にご参加くださり、生体試料をご提供して下さったり、質問票にご回答して下さったりしています。父親も約3100人ご参加くださっています。生まれたお子さまも約3400人に達しています。

## 今までにどんなことがわかったの？



まだ生まれてない赤ちゃんもいますし、詳細調査もこれからです。子どもの成長や発達を待つたくさんさんのデータを集めなければなりません。したがって、ご回答くださった質問票から中間報告をいたします。



### ……妊婦さんやパートナーの喫煙、飲酒の割合、スギ花粉の抗体のデータについて……

- ・妊娠初期に喫煙しているエコチルママは、若い人で割合が多く、年代別では各年代4～10%
- ・若いパートナーほど喫煙率が高く、妊娠を機にやめる人も少ない。
- ・妊娠初期に飲酒しているエコチルママは10%
- ・喫煙とは異なり、飲酒は妊娠が進むとやめる人が増える。
- ・エコチルママの50～60%がスギ花粉に対する抗体を持っている。

エコチル調査は子どもたちが13歳になるまで続きます。継続して参加していただくことでさらに意義のある調査になりますのでご協力をよろしくお願いいたします。疾患情報登録調査、詳細調査のご協力もお願いいたします。



- ・6か月毎に提出いただく質問票で「川崎病」「先天異常および代謝・内分泌系疾患」「てんかん」「小児がん」にチェックを付けられた方が対象です。
- ・より正確な情報を担当医にお伺いする調査票の記入をお願いします。
- ・文書料を支払う必要はありません。

- ・訪問調査により家庭内の化学物質やハウスダスト等を調べます。
- ・お子さんの健康状態や成長・発達について、小児科医が直接診察します。
- ・採血検査により、詳しいアレルギー抗体・甲状腺ホルモン、ビタミンD等を調べます。
- ・専門家が面談により精神神経発達検査を行います。
- ・検査結果は、原則として皆様にお返しします。



これからの調査の報告を楽しみにしています。皆さん、よろしくお願いいたします。



## エコチルフェスタ ご参加のみなさまのアンケートより



- ・子どもの声で賑やかな中で講演を聞くことは初めてでしたが、様々な工夫があり、先生方の説明も分かりやすく、今後も調査に協力したいと思います。エコチルの調査報告は、もう少し分析が進んでからまた聞きたいです。
- ・子どもも親も楽しめました。とくにお兄さんのお話に感動しました。夜泣きが始まりしんどかったのですが、幸いとても順調に育っているので、子どもは私達を幸せにするために生まれてきたんだと思ってがんばります。
- ・今回のような報告と子ども向けのイベントを一緒にしてもらえると出席しやすくてとても良いと思いました。
- ・黄砂とPM2.5との関連について知りたいです。添加物や化学物質、無農薬などに興味があり、また次回の報告を楽しみにしています。
- ・分かりやすい報告を短時間でと心掛けてくださったと思いますが、やはり子連れでの報告会は無理がありました。
- ・子どもとコンサートに行く機会がなかなかないので、とてもいい記念になりました。
- ・ファミリーコンサート、とても良かったです。心温まる時間でした。まだ子どもが0才なので、来年、再来年とこのようなイベントがあれば是非参加したいです。

◎一部の方のご意見のみしか掲載できませんでしたが、みなさまのアンケートはしっかり読ませていただき、今後のイベントに生かしていきます。ありがとうございました！



# 黄砂と子どもの健康調査

京都ユニットセンター  
内科医 金谷 久美子



みなさん、こんにちは！『黄砂と子どもの健康調査』です。エコチルフェスタでは、元気な子どもたちの笑顔が見られて、本当に幸せでした。暑い中ご来場くださった皆様、ありがとうございました！当日お話した内容を、調査の結果（速報版）の一部と一緒にご紹介させていただきますね。

## 黄砂ってなに？『黄砂と子どもの健康調査』では何を調べてるの？



砂漠の砂が風に乗って飛来する現象（アジアでは黄砂）は昔からある現象ですが、砂漠化や気候変動に伴って、今後増えていく可能性が懸念されています。動物実験では、アレルギーを悪化させる可能性が、また実際にぜんそくの子どもの黄砂飛来後に入院するリスクが高まることが報告されています。

『黄砂と子どもの健康調査』では、以下の5つについて調べています。

1. 健康な人でもアレルギー症状に影響が出たりしていないか？
2. もしアレルギー症状が悪化しているならどんな方で影響が出やすいのか？
3. 簡単にできる予防行動にどれくらいの効果があるのか？
4. 飛来した黄砂に含まれる成分の何が影響しているのか？
5. 子どもへの長期的な影響はどうか？



子どもへの影響や、成分の探索のご報告にはもう少し時間がかかりそうなのですが、1～3については概ねの結果が出てきました。



## SORRY...

こちらの記事については、一般公開不可となっております。

## エコチルフェスタ ご参加をありがとうございました。

### ホームページをリニューアルしました！

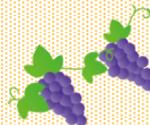
ホームページの動画にエコチルフェスタの様子をアップしています。

ぜひ、ご覧くださいね。

また、わくポンで写真の投稿をお願いしたところ、長浜にお住まいのそらままさんが、笑顔がすてきな写真を投稿してくださいました。

HPの「それいけエコチルキッズ」にアップしています。

みなさまのご投稿をおまちしております。



平日でしたが家族みんなでエコチルフェスタに参加しました。調査報告では新しい情報が詳しく聞け、ためになりました。また、その後のファミリーコンサートは子どももおとなも楽しめて良い時間を過ごすことができました！（そらままさんより）



<http://www.ecochil-kyoto.jp/kids/>





# 京都ユニットセンターからのお知らせ、お願い



## 質問票ご記入時のお願い

いつもお忙しい中、質問票のご回答をいただきありがとうございます。  
みなさまのご協力により、京都ユニットセンターでは9割近くの方がご返送くださっています。



### 身長、体重について

生後6か月質問票、1歳質問票

- ・医療機関や自治体（保健センター）で健診を受けられた方は「受診した」にを入れて受診日とその記録をご記入ください。
- ・健診を受けられなかった方は「受診していない」にを入れてください。

1歳6か月以降の質問票

- ・医療機関や自治体（保健センター）等で測定する機会がなかった方は、ご自宅等で体重だけでも計ってご記入ください。



長浜市の方へ

1歳8か月に健診がありますが、その時の記録は2歳の質問票に書いてください。1歳6か月質問票にはご自宅等で計られた体重だけでも結構ですので、ご記入の上ご返送ください。

質問票の一部に、用語や表現の統一がされていない箇所や分かりにくい表現がされている箇所がありますが、これは海外の質問文を和訳したためであったり、既存の質問文を利用しているため、変更できないことがありますことをご了承ください。

お子さまの成長や健康状態によっては、ご回答しにくい場合もあるかと思いますが、ご回答できる範囲で結構です。ご質問などございましたら、ご遠慮なく京都ユニットセンターへお問い合わせください。エコチル調査は、お一人おひとりのご協力がとても大切な調査です。引き続きご協力をお願いいたします。



## メール配信サービスにご登録ください！

京都ユニットセンターのメール配信サービス（わくポン）にご登録されていますか？

専門家からの「子育て情報」や、スタッフのつぶやきなどを2週間に1回程度配信しています。

9月16日には、エコチル育児相談でおなじみの京都大学小児科医・呉先生の「おなか」の話を配信しました。



赤ちゃんは横になってねていると、胸より「おなか」の方がふくらんでいるのが普通です。それは腹筋の発達が未熟なためで、哺乳や泣いたときに空気をたくさん飲みこむことも関係しています。1歳を過ぎてくると、横になった姿勢でも、だんだん胸の方が「おなか」よりもふくらんできます。でも立位では、ずっと後の思春期近くまで「おなか」の方が胸よりもふくらんでいることがあります。なぜでしょうか。それは〇〇の影響なのです。立つと、その影響で「おなか」が下に引っぱられるのです。そう、答えは重力です。

私たちは普段、重力の影響をあまり意識しないで生きていますが、地球上に住んでいる限り、重力は私たちの体に大きな影響を及ぼしているのです。例えば、1歳半くらいまでの赤ちゃんの前頭部には大泉門という骨の間の隙間があって、皮膚の上からさわると隙間がわかります。この大泉門の状態は、赤ちゃんの姿勢によって変化します。どう変化するのでしょうか。それは次回にお話しします。お楽しみに。

まだ登録しておられない方やアドレスを変更された方、登録したのにメールが届かない方は、[ecochil-kyoto@wadm.jp](mailto:ecochil-kyoto@wadm.jp) へ空メールを送信してください。次回の配信からお届けいたします。

お願い：わくポンには返信しないようお願いいたします。



## ご住所やお電話番号の変更はありませんか？

お引っ越しなどでご住所などが変更になった場合は、お手持ちの「登録内容変更届」にご記入いただき、質問票などと一緒にご返送いただくか、

[info@ecochil-kyoto.jp](mailto:info@ecochil-kyoto.jp) へメールまたは、

**☎075-366-7400** までお電話をお願いいたします。



## 編集後記



エコチル調査が始まって3年目、京都ユニットセンターでは初めての大きなイベントを開催しました。ご案内のお手紙を出してから返信のおハガキが届くまではドキドキして待ちましたが、京都、木津川、長浜の3地区とも予想を上回る参加のおハガキが届き、ユニットセンターは大喜びでした。心を込めて準備させていただきましたが、至らない点も多々あったかと思えます。反省は次回に生かしていきます。私どもスタッフは参加者の皆様にお会いして元気をいただき、明日への活力となりました。今回の「えこちるどすえ かわら版vol.5」はエコチルフェスタ特集とさせていただきます。ご参加できなかった皆様にも当日の様子が伝わると嬉しいです。食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、親子でいっぱい楽しんでお過ごしくださいね。（Y.H）

「えこちるどすえ かわら版」のバックナンバーは、ホームページでご覧いただけます。（<http://ecochilkyoto.jp/publicity.htm>）